

CKU 未来館 ゼロカーボンへの道

環境にやさしい持続可能なまちの実現に向けて環境都市宣言(平成20年)が出されてから13年経ち、鹿児島市は今「ゼロカーボンシティかごしま」に取り組んでいます。今号では未来館のCO₂(二酸化炭素)排出量を「見える化」し、ゼロカーボンに向けた取り組みを紹介します。

ゼロカーボンとは

ゼロカーボンとは、私たちが生活の中で出しているCO₂の量と森林などが吸収してくれる量がつり合っていて、計算上大気中のCO₂の量が増えていない状態のことをいいます。今私たちは、森林が吸収してくれる以上のCO₂を生活中で出していく、その結果地球温暖化が深刻化しているのです。



▲「ゼロカーボンシティ
かごしま」のサイト

目標

2100年の気温上昇を
1.5°C未満に抑えるために

「ゼロカーボンシティかごしま」では
2050年までCO₂排出量を
実質ゼロ

にすることを目指しています。

未来館のCO₂削減の取り組み

※イラストの番号と同じ

■省エネルギー設備

①屋上緑化
建物の温度上昇を抑えて、館内の空調効率を高める

②アースピット
地中の温度を利用する設備で空調効率を高める

③地下水利用床暖房
地下水の熱を床下暖房や空調に利用して空調効率を高める

④自然採光
外光を多く採り入れ、照明使用量を減らす

⑤蓄電池システム
日中発電した電力を蓄電して夜間に使用する

■創エネルギー設備

⑥屋上太陽光パネル
太陽光を利用して発電する

⑦風力・太陽光ハイブリッド型電灯
風力と太陽光を利用して発電する

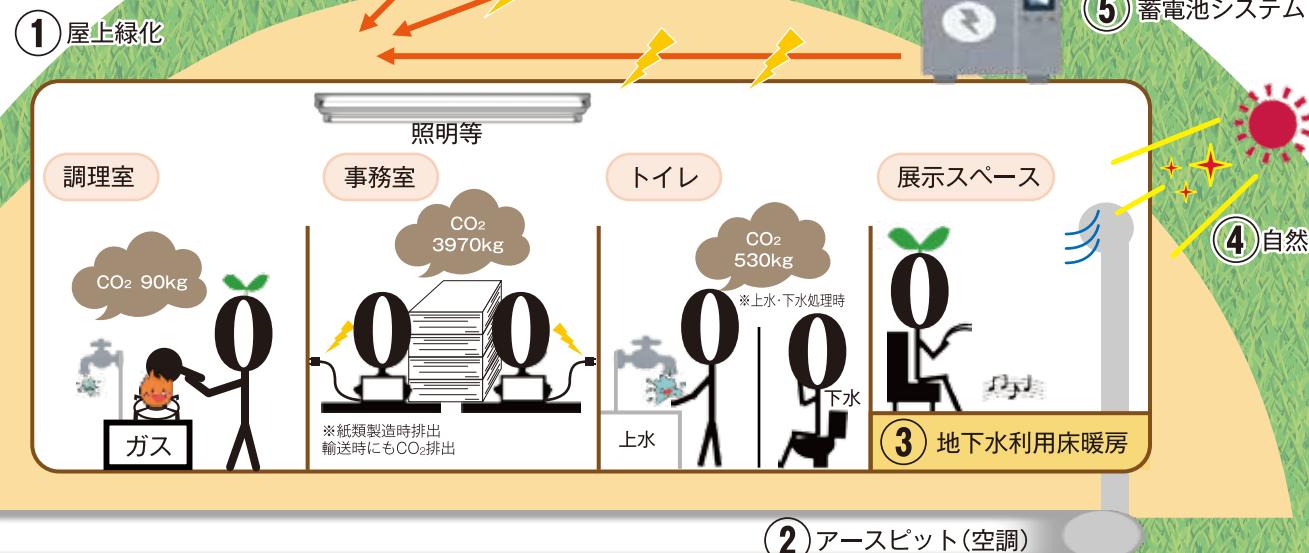
■再生可能エネルギー由来の電力の購入

■その他

⑨燃料電池自動車や電気自動車の利用

未来館でCO₂は どこから出ている?

(※令和2年度分)



私たちにできること 家、学校、職場でゼロカーボンに取り組んでみよう!

まずは、どこからCO₂が出て
いるかを知ることから！

今回の特集のCO₂排出量の計算方法について
は、こちらから詳しく知ることができるよ！

つぎに、どうしたらCO₂排出を減らすことができるかを考える。
何ができるか未来館でも考えることができるよ！

本を読んで考える

現在、未来館には
環境に関する本が
4000冊以上揃っ
ていて、図書カードを作ると3冊2
週間借りることができます。

未来館の展示をさわって考える「エコ計算機」

青色の行動コマと黄色の誰・時間
コマを選んでスイッチを押すと
「削減できる電気料金」と「削減で
きるCO₂量」が画面に！「1人が1
回行く」「日本人全員が1年間行
く」など、コマを組み替えることで、小さな行動でもみんなが具体的な数字で
よくわかります。できることを探しに、ぜひ未来館へ。